

「転移性去勢抵抗性前立腺癌におけるカバジタキセルの有効性の検討」に関する研究

1. 研究の対象

2015 年 2 月～2021 年 6 月に当院で転移性去勢抵抗性前立腺癌に対しカバジタキセル化学療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的は、転移性去勢抵抗性前立腺癌に対するカバジタキセル治療の予後因子を明らかにすることです。

対象は転移性去勢抵抗性前立腺癌患者で、当院でカバジタキセル治療を受けた患者で、臨床情報を後ろ向きに集積します。カバジタキセル治療は化学療法であり、保険診療範囲内で行え、現在も日常診療で使用しています。予後解析は、PSA 無増悪生存期間、全生存期間で評価します。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究分担者：

大阪国際がんセンター 泌尿器科 山本 致之

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：泌尿器科 西村 和郎

-----以上